

# Logitec

LAN-WN11/U2 シリーズ

## はじめにお読みください

設定の手順については、「かんたんセットアップガイド」をお読みください。

この度は、ロジテック製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。この「はじめにお読みください」の内容を確認し、本製品を正しくご使用ください。設定方法については、「かんたんセットアップガイド」をお読みください。これらの説明書は、使用開始後も大切に保管しておいてください。

### 本製品の特長

- 簡単なセットアップ作業で、すぐに無線 LAN が使えるようになります。
- 使用目的にあわせて選べる、豊富なバリエーションをご用意しています。
- 弊社独自の高速通信“G-Next”に対応し、IEEE802.11n (Draft2.0)または G-Next に対応した無線 AP (無線親機)などとの組み合わせで、最大 150Mbps (理論値)の高速な無線 LAN 通信が可能です。
- 一般的な無線アダプタ(無線子機)としてはもちろん、ソフトウェアによる AP モードを使用することができます。

### セットアップメニューについて

Windows でご使用の場合、付属の CD-ROM を起動するとセットアップメニューが表示されます。

**Windows ユーティリティとドライバのインストール**  
本製品を使用するためのドライバとユーティリティをインストールします。  
※ LAN-WN11/U2PSP のみ、画面のボタン数が異なります。

**FAQ**  
設定がうまくいかない、接続できないなどのトラブルを解決する FAQ です。

**はじめにお読みください & かんたんセットアップガイド**  
本 CD-ROM に PDF 版で収録されています。

**ユーザーズマニュアル**  
本製品のさまざまな機能を使用するために、各機能について説明した PDF 版のマニュアルです。  
※出荷時期によっては、弊社 Web サイトからダウンロードしていただく必要があります。

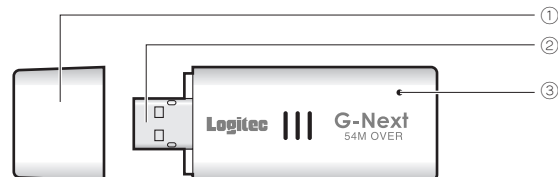
### パッケージの内容を確認しましょう

作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

- 製品本体(USB 無線アダプタ) 1 台
- フレキシブル USB ケーブル(0.1m) 1 本
- ソフトウェアバック CD-ROM 1 枚
- はじめにお読みください 本シート
- 保証書 1 枚
- マニュアル
- LAN-WN11/U2 : **A**かんたんセットアップガイド 1 枚  
**B**かんたんセットアップガイド(Mac 編) 1 枚
- LAN-WN11/U2IPH : かんたんセットアップガイド 1 枚
- LAN-WN11/U2DS : かんたんセットアップガイド 1 枚
- LAN-WN11/U2PSP : **A**セットアップガイド 1 枚  
**B**PSP & XLink Kai 設定ガイド 1 枚

### 各部の名称とはたらき

LAN-WN11/U2 シリーズの各製品は、外観デザインが異なるだけで各部の名称とはたらきは共通です。ここでは、LAN-WN11/U2 を使って各部の機能を説明しています。



番号	名 称	はたらき
①	保護キャップ	未使用時に USB コネクタを保護するキャップです。
②	USB コネクタ	パソコンの USB ポートに接続します。
③	Link/Activity ランプ(緑色)	点灯:本製品の電波出力がオンの状態です。 点滅:無線 AP または無線ルータとリンクしています。 消灯:無線 AP または無線ルータとリンクできていません。

### おもな仕様とセキュリティ設定

※ソフトウェア AP モード=ソフトウェアアクセスポイントモード

#### ■おもな仕様

インターフェイス	USB2.0/1.1
規格	IEEE802.11g/IEEE802.11b/ARIB STD-T66
周波数帯域	2.412 ~ 2.472GHz (中心周波数)
チャンネル	1 ~ 13ch
伝送方式	11g : OFDM 方式、11b : DS-SS 方式
データ転送速度 (理論値)	G-Next 適用時:最大 150Mbps 11g : 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps、11b : 11/5.5/2/1Mbps
アクセス方式	インフラストラクチャ / アドホック
アンテナ方式	内部基板アンテナ 1 本
送信出力	10mW/MHz 以下
セキュリティ	WEP (64/128 ビット)、WPA-PSK (TKIP)、WPA2-PSK (AES)
環境条件	温度: 0 ~ 40℃、湿度: 20 ~ 80% (結露なきこと)
設定方式	WPS (ソフトウェア方式)
消費電力(定格)	230mA
外形寸法	幅 19.5 × 奥行 56.0 × 高さ 10.0mm
質量	約 10g

●対応機種:以下の OS に対応した Windows マシンまたは Intel CPU を搭載する Mac

LAN-WN11/U2	クライアントモード: Windows Vista(SP1 以降)、Windows XP(SP3 以降)/2000(SP4 以降)、Mac OS 10.5/10.4 ソフトウェア AP モード: Windows Vista(SP1 以降)、Windows XP(SP3 以降)
LAN-WN11/U2DS	Windows Vista(SP1 以降)、Windows XP(SP3 以降)
LAN-WN11/U2PSP	Windows Vista(SP1 以降)、Windows XP(SP3 以降)、Mac OS 10.5
LAN-WN11/U2IPH	Windows Vista(SP1 以降)、Windows XP(SP3 以降)

※ Mac は、Intel 製 CPU 搭載機に限ります。

#### ■ソフトウェア AP モード時の仕様

初期値	暗号化設定 SSID ※ 1	本製品は、工場出荷時の暗号化設定は「なし(未設定)」です。 LogitecAP
WPS	非対応	
接続可能な予備台数	3 台まで(推奨)※ 2	

※ 1 ソフトウェア AP モードは、Windows Vista(SP1 以降)、Windows XP(SP3 以降)でのみご利用いただけます。  
※ 2 ご使用の環境によっては 3 台以下になる場合があります。



# 安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。


本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。


## ■表示について


この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	<b>注意</b>	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。


## 警告

 **万一、異常が発生したとき。**  
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

 **異物を入れないでください。**  
本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。  
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

 **落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。**  
感電、火災、故障の原因となります。

 **水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。**  
感電、火災の原因となります。

 **分解しないでください。**  
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かななければならないことを意味します。

## 注意



通気孔はふさがないようにください。過熱による火災、故障の原因となります。



高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。



ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

## ■お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です！

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば、自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。  
その反面、電波は、ある範囲内であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる  
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、  
・ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報  
・メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される  
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、  
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）  
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）  
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）  
・コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。  
したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。  
なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますので、ご理解のうえ、ご使用ください。  
セキュリティ設定などについては、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

# サポートサービスについて

下記のロジテック・テクニカルサポートへお電話または FAX でご連絡ください。サポート情報、製品情報につきましては、インターネットでも提供しております。

ロジテック ホームページ <http://www.logitec.co.jp/>

弊社 Web サイトより、ユーザー登録いただくことをお勧めします。  
登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。

ロジテック・テクニカルサポート（ナビダイヤル）  
TEL：0570-050-060 FAX：0570-033-034

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～19:00 ※FAX による受付は 24 時間対応しております。  
（ただし、夏期、年末年始の特定休業日、祝日は除きます）

本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。  
また弊社では海外使用に関する、いかなるサービス、サポートも行っておりません。

## テクニカルサポートにお電話、FAX される前に

お手数ですが、テクニカルサポートにお電話される前に、次の項目について確認してください。

- ◆お電話される前に、パソコンを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。
- ◆対象製品が取り付けられたパソコンの前から会話が可能な場合は、パソコンの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックできますので、解決しやすくなります。
- ◆FAX を送られる場合は、詳しい内容を書いた書面を添えて送付いただくと解決しやすくなります。

お調べいただきたい内容

- ◆ネットワーク構成  
・使用しているネットワークアダプタ  
・使用している OS  
・使用しているパソコンのメーカーおよび型番  
・ネットワークを構成するパソコンの台数と OS の構成  
・ネットワークを構成するその他の関連機器（ハブ、ルータなど）
- ◆具体的な現象、事前にお客様が試みられた事項（あればお伝えください）

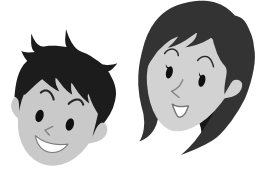
・本書の著作権は、ロジテック株式会社が所有しています。  
・本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。  
・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。  
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。  
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。  
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。  
・Microsoft®、Windows Vista®、Windows® は、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名 / 社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。

本製品は、GNU General Public License に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めた GNU General Public License の条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と見られますが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様の負担となります。



# A かんたんセットアップガイド

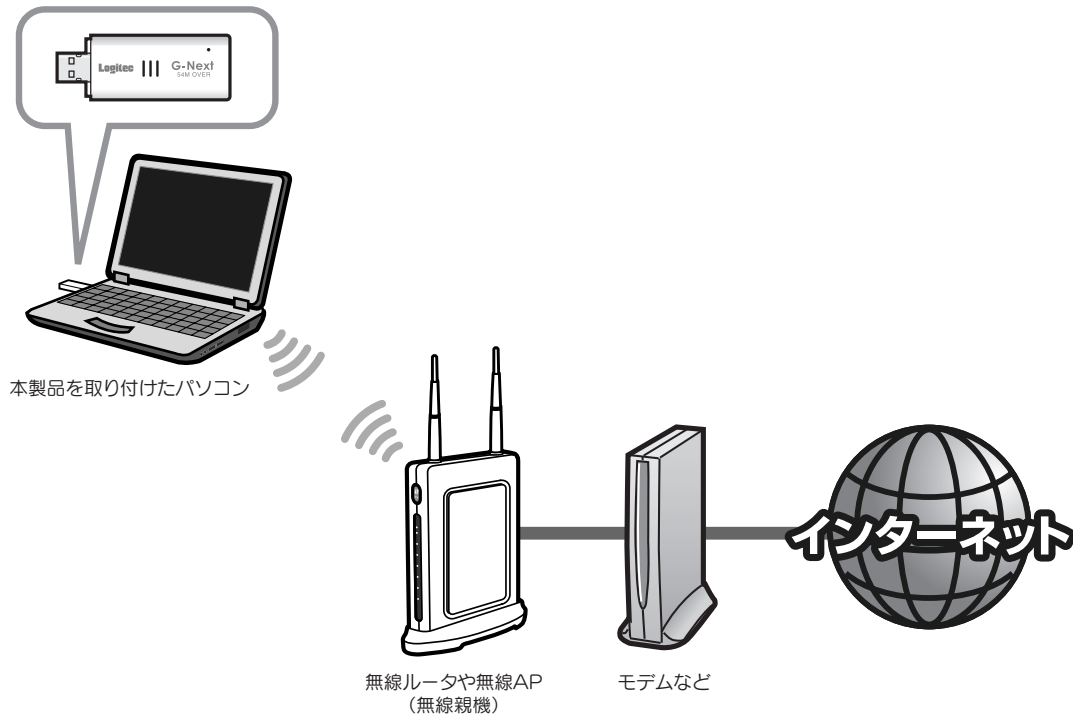
セットアップの手順は、こちらのマニュアルからお読みください



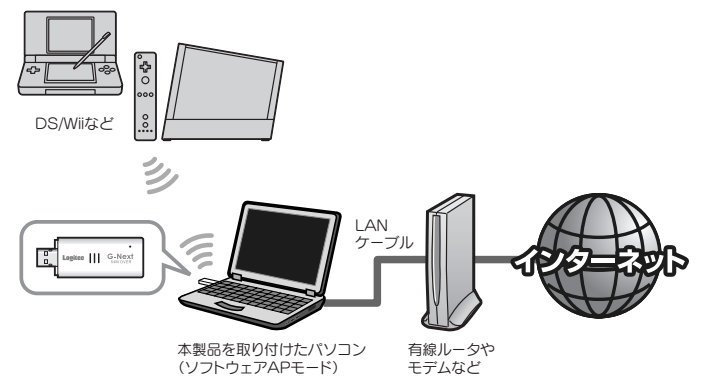
## ■本製品を使って、できること・・・

※このマニュアルでは「無線アクセスポイント」のことを「無線AP」と表記しています。

本製品は、WindowsマシンまたはMacに取り付けることで、無線ルータや無線APなどと無線LANで接続することができます。ロジテック独自の規格「G-Next」に対応し、11n(Draft2.0)準拠またはG-Next対応の無線ルータなどと組み合わせることで、高速なデータ通信が可能です。また、わずらわしい無線LAN設定をボタンひとつで済ませることができる「WPS機能」に対応しています。暗号化機能についても、WPA2-PSK、WPA-PSK、WEPなど幅広い方式に対応しています。



**ソフトウェアAPモードにも対応します (Windows Vista/XPのみ)**  
本製品を無線アクセスポイントとして使用できる「ソフトウェアAPモード」に対応しています。本製品を取り付けたパソコンを有線LANに接続し、ソフトウェアAPモードで動作させることで、DS/Wiiなどとワイヤレスで接続できるようになります。



ソフトウェアAPモードでの使用方法は、PDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。

## ■セットアップの流れ



### セットアップを、はじめる前に

無線ルータや無線APなど、無線親機側の設定を、先に完了しておいてください。



**STEP 1** ソフトウェアをインストールしましょう

**STEP 2** 本製品をパソコンに取り付けましょう

**STEP 3** 無線LANで接続しましょう

Macでご使用の場合のセットアップ手順は、別紙「**B** かんたんセットアップガイド—Mac編—」をお読みください。

## ■本製品に付属のマニュアルについて



### はじめにお読みください

セットアップを始める前に知っておいていただきたいことを説明しています。



### A かんたんセットアップガイド

このマニュアルです。セットアップをはじめるときは、まず1ページをお読みになり、Windowsマシンの場合は2ページへ、Macの場合は別紙「**B** かんたんセットアップガイド—Mac編—」へ進みます。



### B かんたんセットアップガイド—Mac編—

Macの場合は、このページを読み終わったあと、この「**B** かんたんセットアップガイド—Mac編—」へ進みます。

## 本製品のいろいろな使用方法について

### ●本製品のオプション機能を使用する場合

本製品は、複数の無線LAN環境の設定を保存できる「プロファイル機能」などのオプション機能があります。オプション機能の使用方法については、付属のCD-ROM内に収録されたPDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。※

### ●本製品をソフトウェアAPモードで使用する場合

本製品を無線AP(無線親機)として使用することもできます。設定の変更方法などについては、付属のCD-ROM内に収録されたPDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。※

※出荷の時期により、ユーザーズマニュアルを弊社のホームページよりダウンロードしていただく場合があります。

## ユーザーズマニュアルについて

本製品は、さまざまな使い方があります。詳細な説明については、付属のCD-ROM内に収録されたPDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。※

※最新のユーザーズマニュアルは、Logitechホームページよりダウンロードしてください。



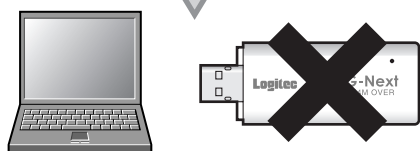
STEP  
1

## ソフトウェアをインストールしましょう

本製品を取り付ける前に、ドライバとユーティリティをインストールします。  
説明に従って進めるだけで、簡単にインストールできます。



本製品をまだ取り付けないでください!



- 1** 本製品を接続するパソコンを起動します。起動時にご使用のOSにあわせて、以下の権限を持つユーザーでログオンしてください。

■Windows Vistaの場合→

「管理者」権限を持つユーザーでログオン

■Windows XPの場合→

「コンピュータの管理者」権限を持つユーザーでログオン

■Windows 2000の場合→

「Administrator」の権限をもつユーザーでログオン

- 2** 付属のCD-ROMをパソコンのドライブに入れます。

- 自動的に「セットアップメニュー」が表示されます。

ダウンロード版をご利用の場合は、解凍したフォルダにある「utility」フォルダ内の「setup\_cli\_win.exe」を実行して下さい。

示されますので、[許可]をクリックします。

- 3** ユーティリティとドライバをインストールします。



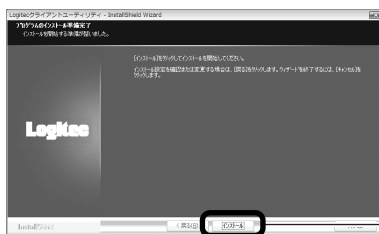
クリック

- 4** インストールを確認するメッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。



クリック

- 5** [インストール]をクリックします。インストールが始まります。



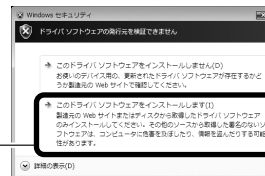
クリック

- 6** 以下の画面が表示された場合は、説明を読んでインストール作業を続けます。

■Windows Vistaの場合

- [このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックします。

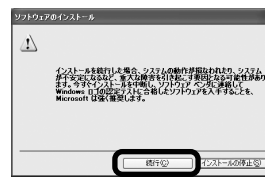
クリック



■Windows XP/2000の場合

- Windows XPの場合は、[続行]をクリックします。

- Windows 2000の場合は、「デジタル署名が見つかりませんでした」と表示されますので、[はい]をクリックします。



クリック

- 7** [完了]をクリックします。



クリック

- 8** これでソフトウェアのインストールは完了です。ドライブからCD-ROMを取り出し、「STEP2」へ進みます。

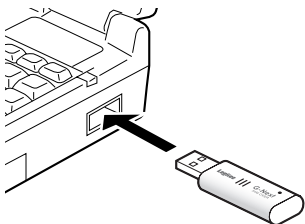
STEP  
2

## 本製品をパソコンに取り付けましょう

本製品をパソコンに取り付けます。取り付けるとドライバのインストールが始まります。



- 1** パソコンのUSBポートに本製品を差し込みます。



- 2** ご使用のOSによって、このあとの手順が異なります。

■Windows Vistaの場合

しばらくすると、自動的にドライバのインストールが完了します。手順**7**へ進みます。



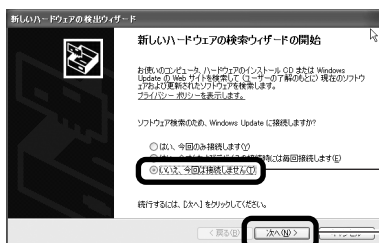
■Windows 2000の場合

「デジタル署名が見つかりませんでした」と表示された場合は、[はい]をクリックします。手順**7**へ進みます。

■Windows XPの場合

インストール画面が表示された場合は、手順**3**へ進みます。表示されなかった場合は、手順**7**へ進みます。

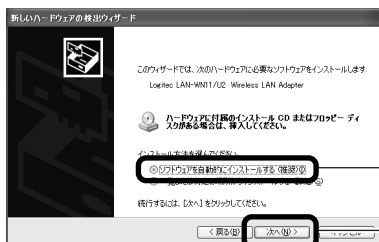
- 3** 「いいえ、今回は接続しません」を選択し、[次へ]をクリックします。



①クリック

②クリック

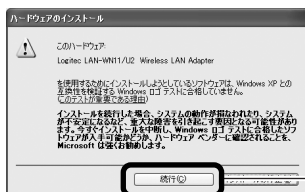
- 4** 「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し、[次へ]をクリックします。



①クリック

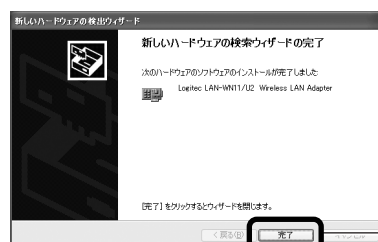
②クリック

- 5** 以下の画面が表示された場合は、[続行]をクリックします。



クリック

- 6** [完了]をクリックします。



クリック

- 7** 正しくインストールされたことを確認します。



アイコン

- デスクトップ画面右下のタスクトレイに「クライアントユーティリティ」のアイコンが表示されます。

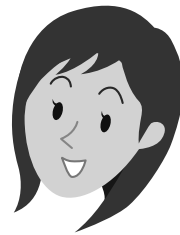
パソコンによっては再起動を促されますが、アイコンが表示されることを確認するまでは再起動しないでください。

- 8** 「STEP3」へ進みます。

STEP  
3

## 無線LANで接続しましょう

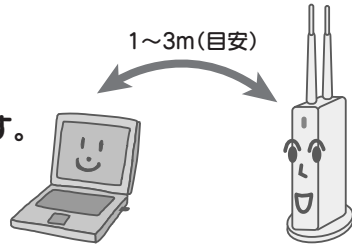
WPS機能を使って無線ルータや無線AP(以降、無線親機と呼びます)と無線LANで接続します。



## 無線親機がWPSに対応していない場合

手動で無線LANへの接続設定をする必要があります。設定方法については、4ページ「手動で無線LANに接続する場合」をお読みください。

- 1 本製品を接続したパソコンを、インターネットに接続可能な状態である無線親機の近くに置きます。



- 2 [クライアントユーティリティの起動]をクリックします。



- デスクトップ画面の右下の「タスクトレイ」にある「クライアントユーティリティ」のアイコンを右クリックします。

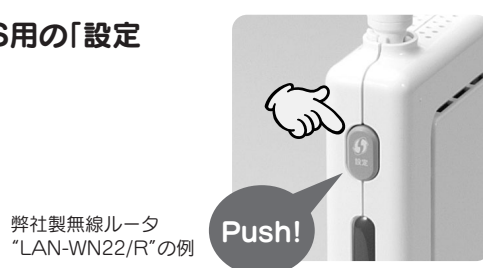
- 3 「WPS」アイコンをクリックします。



リストに表示されているSSIDは例です。実際にご使用の環境で表示される内容とは異なります。

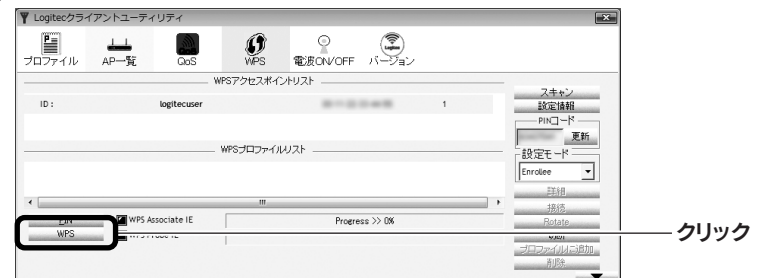
- 4 無線親機に搭載されたWPS用の「設定ボタン」を押します。

- 指定された時間だけ押します。



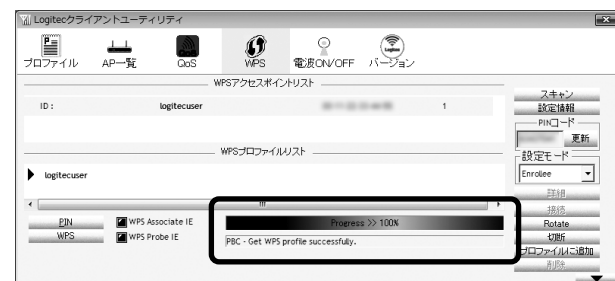
弊社製無線ルータ  
“LAN-WN22/R”の例

- 5 [WPS]をクリックします。



※リストに表示されている情報は例です。実際にご使用の環境で表示される内容とは異なります。

- 6 正しく接続できると、ステータスに「Progress >> 100%」と表示されます。



※リストに表示されている情報は例です。実際にご使用の環境で表示される内容とは異なります。

- [X] をクリックしてクライアントユーティリティを閉じます。

## ! 接続がうまくいかないとき

- 100%にならない場合は、手順 4 ~ 6 をくり返してください。
- 100%になっても無線通信できない場合、「WPSプロファイルリスト」にある接続先のSSID(弊社製無線ルータをご使用の場合は“logitecuser”)を選択し、画面右側の「接続」をクリックしてください。

- 7 これで無線親機との接続作業は完了です。



## インターネットに接続できる環境でご使用の場合

インターネットに接続できる環境の場合、Webブラウザからインターネットに接続することで、正しく設定できているかを確認することができます。

## こんなときには 困ったときにお読みください

Q1: WPSボタンを押しても無線ルータや無線APにつながらない。(無線ルータからIPアドレスが割り振られない)

A1: 次のようなことが考えられますので、確認してください。

- ① 本製品 (LAN-WN11/U2) を取り付けたまま、パソコンを再起動してみてください。
- ② クライアントユーティリティの電波ON/OFFアイコンが赤色(電波OFF)になっていないか確認してください。赤色の場合はアイコンをクリックして緑色(電波ON)に変更してください。
- ③ WPSページの、WPSプロファイルリストにあるSSIDを選択し、「接続」をクリックする。
- ④ パソコンに内蔵されている無線LAN機能は、無効になるように設定してください。無線LAN機能を無効にする方法は、パソコンに付属の説明書をお読みください。内蔵無線LAN機能の状態を確認する方法は、PDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。また、本製品以外の外付け無線アダプタ(無線子機)を同時に使用しないでください。
- ⑤ 近くに電子レンジやコードレス電話、またはBluetoothなど、「2.4GHz」帯の電波を使用する機器があると、電波干渉が発生し、正常に接続できない場合があります。周囲にそのような機器があれば、使用を一時中止したり、電源を切ってください。

Q2: インターネットにつながらない。(IPアドレスは割り振られているが、つながらない)

A2: 次のようなことが考えられますので、確認してください。

- ① 無線ルータの設定が正しくされているか確認してください。無線ルータに有線LANで接続したパソコンからインターネットに接続が可能かを確認してください。
- ② 無線LANの暗号化設定が正しいか、もう一度確認してください。
- ③ 無線LANにつながる場合は、本製品に正しくIPアドレスが割り振られているか、もう一度確認してください。クライアントユーティリティの [ ] ボタンをクリックすると、本製品のIPアドレスが表示されます。「169.254.xxx.xxx」のようにIPアドレスが正しく割り振られていない場合があります。このような場合は、もう一度、STEP3の作業をやり直してください。

Q3: 電波状態が不安定です。(つながったり、切れたりする)

A3: 次のようなことが考えられますので、確認してください。

- ① 本製品と無線ルータや無線APの距離を近づけて使用してみてください。近づけると安定する場合は、距離が遠すぎたり、あいだに電波
- ② 近くに電子レンジやコードレス電話、またはBluetoothなど、「2.4GHz」帯の電波を使用する機器があると、電波干渉が発生し、正常に接続できない場合があります。周囲にそのような機器があれば、使用を一時中止したり、電源を切ってください。
- ③ Windows XPをご使用の場合、サービスパック(SP)のバージョンが「SP3以降」である必要があります。ご使用のパソコンのWindows XPのバージョンを確認し、SP2以前の場合は、アップデートを実行してください。
- ④ 無線LANのチャンネルを変更してみてください。変更方法は、PDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。
- ⑤ 本製品のドライバをアンインストールし、もう一度インストールしてください。アンインストールの方法はPDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。
- ⑥ Windowsのファイアウォール関係の設定で、ワイヤレスネットワーク(本製品:LAN-WN11/U2)に関するファイアウォール機能を解除してみてください。

ご参考: ファイアウォール設定画面の表示手順

※コントロールパネルがクラシック表示の場合は、表示が多少異なります。

## ● Windows Vistaの場合

[スタート]→[コントロールパネル]→[セキュリティ]で[Windowsファイアウォールの無効化]を選択します。「無効(推奨されません)」を選択し、[OK]をクリックします。

## ● Windows XP SP2以降の場合

[スタート]→[コントロールパネル]→[セキュリティセンター]で[Windowsファイアウォール]を選択します。「無効(推奨されません)」を選択し、[OK]をクリックします。

- ⑦ セキュリティソフトをご使用の場合は、ご使用のセキュリティソフトの説明書をお読みになり、ファイアウォール機能をいったん停止してください。



## 手動で無線LANに接続する場合

WPS機能に対応していない無線ルータまたは無線AP(以降、無線親機と呼びます)と接続する場合は、手動で無線LAN設定をする必要があります。以下の手順で設定してください。

### 1 接続先の無線親機の設定値を調べておきます。

設定名	項目名	無線親機の設定値
設定値A	SSID	
設定値B	認証方式	<input type="checkbox"/> Open <input type="checkbox"/> Shared <input type="checkbox"/> WPA <input type="checkbox"/> WPA-PSK <input type="checkbox"/> WPA2 <input type="checkbox"/> WPA2-PSK
設定値C	暗号化	<input type="checkbox"/> Non(データを暗号化しない) <input type="checkbox"/> WEP <input type="checkbox"/> TKIP <input type="checkbox"/> AES
設定値D	暗号キー名	(WEPの場合はキーNo. = )

※ここにメモ書きした場合は、この説明書を他人に見られないように保管してください。

### 2 3ページのSTEP3 手順 1・2 を読んでクライアントユーティリティを起動します。

### 3 接続したい無線親機の「SSID」を選択し、「プロファイルを追加」をクリックします。



※リストに表示されている情報は例です。実際にご使用の環境で表示される内容とは異なります。

- ！** SSIDの秘匿機能をご使用の場合  
「ブロードキャストSSID」「ステルスSSID」など、SSID名を設定ツールのリストに表示させない機能を使用している場合は、リストにSSID名が表示されません。この場合は以下の手順で接続する無線LANのSSIDなどを手動で入力してください。
- ① ツールバーの[プロファイル]をクリックします。
  - ② [追加]ボタンをクリックします。
  - ③ 「プロファイル名(例: My Home)」 「SSID(あらかじめメモした設定値Aの内容)」などを入力します。  
※SSIDは大文字と小文字が区別されます。
  - ④ 手順 4 へ進みます。

### 4 無線親機の設定に応じて暗号化設定をします。セキュリティ機能を設定していない場合は、手順 9 へ進みます。

### 5 【認証方式/暗号化】タブをクリックします。 「認証方式」の[▼]をクリックして、認証方式を選択します。



- あらかじめメモした「設定値B」を参考にして選択します。

### 6 「暗号化」の[▼]をクリックして、暗号化方法を選択します。



- あらかじめメモした「設定値C」を参考にして選択します。

### 7 暗号キーを入力します。「認証方式」の選択内容によって暗号キーの設定項目が異なります。

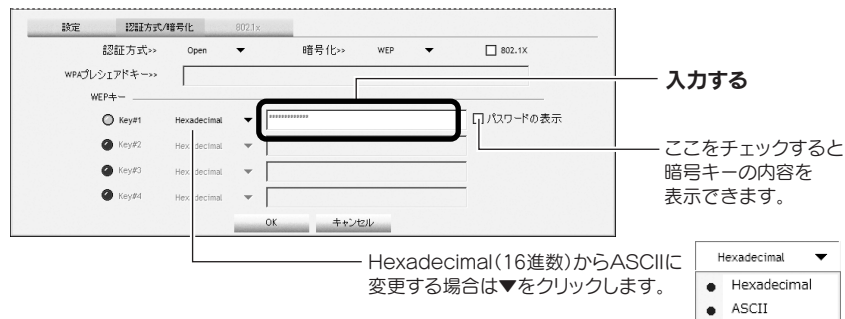
#### ● WPAタイプを選択した場合

「WPAプレシェアードキー」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力します。



#### ● WEPタイプを選択した場合

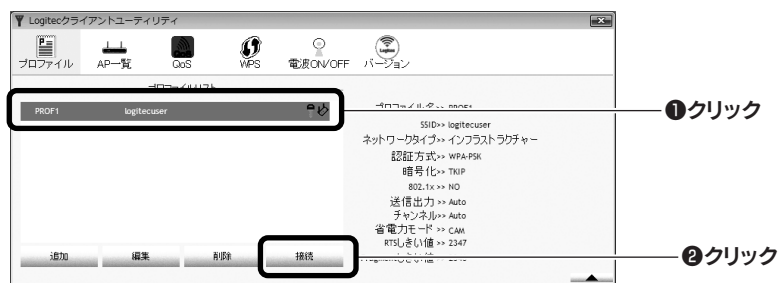
- 「WEPキー」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力します。
- 暗号キーを入力するときは、右側の▼をクリックし、暗号キーの半角英数字(ASCII文字)もしくは16進数(Hexadecimal)を選択してから入力してください。
- 暗号キーを入力するKey番号(Key#1～#4)は、無線親機と同じにする必要があります。



### 8 暗号化の設定が終われば[OK]をクリックします。



### 9 プロファイル画面が表示されますので、接続先のSSIDを選択し、[接続]をクリックします。



### 10 正しく接続できると、ステータスのインジケータに「接続状態 >> 100%」と表示されます。これで無線親機との接続作業は完了です。



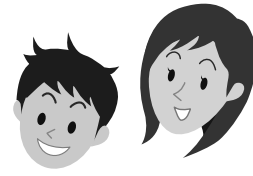
- [X] をクリックしてクライアントユーティリティを閉じます。

**！** インターネットに接続できる環境でご使用の場合  
インターネットに接続できる環境の場合、Webブラウザからインターネットに接続することで、正しく設定できているかを確認することができます。



Windows編は、  
別紙「A かんたんセットアップガイド」を  
お読みください。

# Mac編

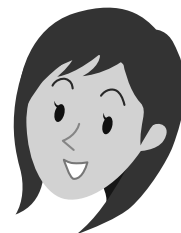


正しく設定できなかった場合は、別紙「A かんたんセットアップガイド」の3ページにある「こんなときには」をお読みください。

## STEP 1

# ソフトウェアをインストールしましょう

本製品を取り付ける前に、ドライバとユーティリティをインストールします。  
説明に従って進めるだけで、簡単にインストールできます。



本製品をまだ  
取り付けないでください!



1 本製品を使用するMacを起動し、付属のCD-ROMをMacのドライブに入れます。

2 マウントされたCD-ROMの内容を表示し、[Mac]フォルダにある「LAN-WN11\_U2.dmg」をダブルクリックします。



ダブルクリック

ダウンロード版をご利用の場合は、解凍したフォルダにある「mac」フォルダ内の「LAN-WN11\_U2.dmg」を実行して下さい。

3 デスクトップ画面に「RTUSB\_Logitec\_Installer」がマウントされます。

OSにあわせて該当するフォルダとファイルを選択します



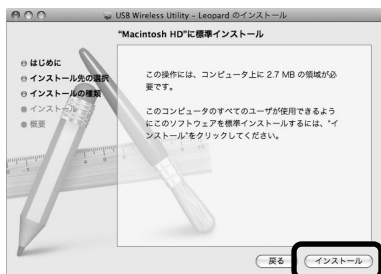
- Mac OS 10.4の場合→「USBWireless-10.4」をダブルクリックします。表示されたフォルダの「USBWireless-Tiger.pkg」をダブルクリックします。
- Mac OS 10.5の場合→「USBWireless-10.5」をダブルクリックします。表示されたフォルダの「USBWireless-Leopard.pkg」をダブルクリックします。

4 [続ける]をクリックします。



クリック

5 [インストール]をクリックします。

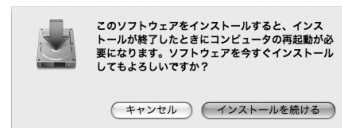


クリック

! 「名前」と「パスワード」の入力画面が表示された場合  
現在ログイン中のアカウントの名前とパスワードを入力します。



下の画面が表示されたときは、  
[インストールを続ける]をクリックします。



6 [再起動]をクリックします。



クリック

7 これでソフトウェアのインストールは完了です。再起動後にCD-ROMをドライブから取り出し、「STEP2」へ進みます。

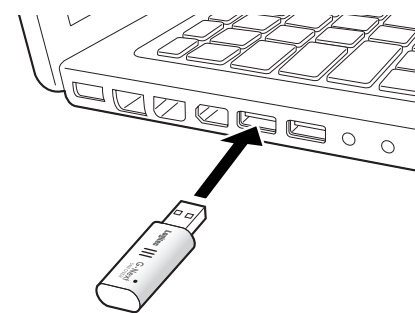
## STEP 2

# 本製品をパソコンに取り付けましょう

本製品をMac本体のUSBポートに取り付けると、自動的に本製品のユーティリティが起動します。



1 Mac本体のUSBポートに本製品を差し込みます。



! 接続直後に以下の画面が表示されたとき



- ① [ネットワーク環境設定]をクリックします。
- ② <ネットワーク>画面で、そのまま[適用]をクリックします。
- ③ <ネットワーク>画面を閉じます。

2 自動的に「USB無線LANユーティリティ」が起動します。  
[高度な設定]タブをクリックします。



クリック

- USB無線LANユーティリティが起動しない場合は、アプリケーションフォルダ内にある「USBWirelessUtility」をダブルクリックします。

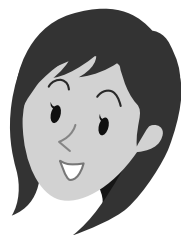
3 「STEP3」へ進みます。



STEP  
3

## 無線LANで接続しましょう

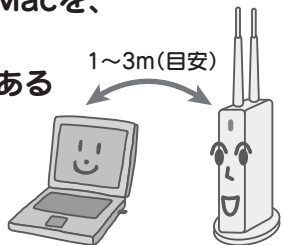
WPS機能を使って無線ルータや無線AP(以降、無線親機と呼びます)と無線LANで接続します。



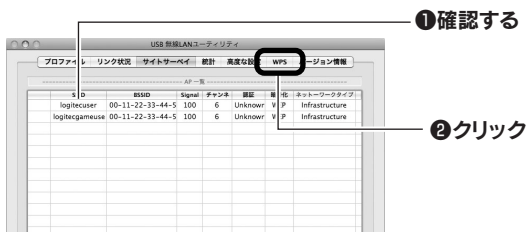
## 無線親機がWPSに対応していない場合

手動で無線LANへの接続設定をする必要があります。設定方法については、「手動で無線LANに接続する場合」をお読みください。

- 1 本製品を接続したMacを、インターネットに接続可能な状態である無線親機の近くに置きます。



- 2 【サイトサーベイ】タブで接続先の無線親機のSSIDが表示されていることを確認し、【WPS】タブをクリックします。



※画面は例です。実際にご使用の環境の内容とは異なります。

- SSIDが表示されていない場合は、[検索]をクリックします。

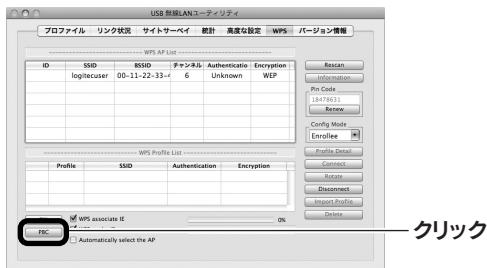
- 3 無線親機に搭載されたWPS用の「設定ボタン」を、指定された時間だけ押します。

- 指定された時間だけ押します。

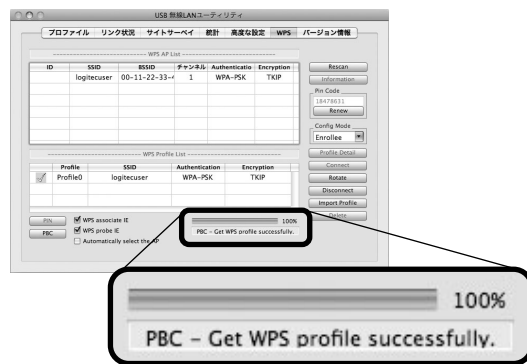
弊社製無線ルータ“LAN-WN22/R”の例

Push!

- 4 【PBC】をクリックします。



- 5 正しく接続できると、接続成功のメッセージが表示されます。



- 接続がうまくいかないとき
- 100%にならない場合は、手順 3 ~ 5 をくり返してください。
  - 100%になっても無線通信できない場合、「WPS Profile List」にある接続先のSSID(弊社製無線ルータをご使用の場合は「logitecuser」)を選択し、画面右側の[Connect]をクリックしてください。

- 6 これで無線親機との接続作業は完了です。

- [command]+[H]を押して、画面を隠します。

## 手動で無線LANに接続する場合 (無線親機が「WPS機能」に対応していない場合)

- 1 接続先の無線親機の設定値を調べておきます。

設定名	項目名	無線親機の設定値
設定値A	SSID	
設定値B	認証方式	<input type="checkbox"/> オープン <input type="checkbox"/> シェアード <input type="checkbox"/> WPA-PSK <input type="checkbox"/> WPA2-PSK
設定値C	暗号化	<input type="checkbox"/> なし(データを暗号化しない) <input type="checkbox"/> WEP <input type="checkbox"/> TKIP <input type="checkbox"/> AES
設定値D	暗号キー名	(WEPの場合はキー番号= )

※ここにメモ書きした場合は、この説明書を他人に見られないように保管してください。

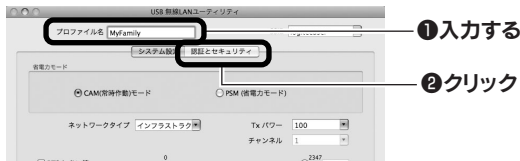
- 2 【サイトサーベイ】タブのリストに接続可能な無線親機の「SSID名」が表示されます。接続したいSSIDを選択し、[プロファイルを追加]をクリックします。



※リストに表示されている情報は例です。実際にご使用の環境で表示される内容とは異なります。

- SSIDの秘匿機能をご使用の場合「ブロードキャストSSID」「ステルスSSID」など、SSID名を設定ツールのリストに表示させない機能を使用している場合は、リストにSSID名が表示されません。この場合は以下の手順で接続する無線LANのSSIDなどを手動で入力してください。
- ①【プロファイル】タブをクリックします。
  - ②[追加]ボタンをクリックします。
  - ③「SSID(あらかじめメモした設定値Aの内容)」を入力します。
  - ※SSIDは大文字と小文字が区別されます。
  - ④手順 3 へ進みます。

- 3 【プロファイル名】に任意の名前(例: MyFamilyなど)を入力します。



- セキュリティ設定をする場合は、【認証とセキュリティ】タブをクリックします。
- セキュリティ機能を設定していない場合は、手順 6 へ進みます。

- 4 [▼]をクリックし、「認証タイプ」と「暗号化」方式を選択します。



※画面はWPA-PSKにAESを選択した場合

- 「認証タイプ」を、あらかじめメモした「設定値B」を参考にして選択します。
- 「暗号化」方式を、あらかじめメモした「設定値C」を参考にして選択します。

- 5 暗号キーを入力します。「認証タイプ」の選択内容によって暗号キーの設定項目が異なります。

- WPAタイプを選択した場合「WPAプレシェードキー」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力します。



- WEPタイプを選択した場合

- 「WEP SETTING」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力します。
- 暗号キーを入力するときは、右側の▼をクリックし、暗号キーの半角英数字(ASCII文字)もしくは16進数(Hexadecimal)を選択してから入力してください。
- 暗号キーを入力するKey番号(Key #1~#4)は、無線親機と同じにする必要があります。



- 6 設定が終われば[OK]をクリックします。プロファイル画面に接続先が登録されます。



- 7 【プロファイル】タブで、登録したプロファイルを選択し、[有効化]をクリックします。



- プロファイル名の前に マーク(グリーン)が付きます。

- 8 【サイトサーベイ】タブで正しく接続できたかを確認します。

- 接続 <--> logitecuser
- ステータスに「接続<-->(選択したSSID)」と表示され、リストの先頭に マークが付きます。
  - [command]+[H]を押して、画面を隠します。